

平成23年11月15日 金沢市大豆田本町甲58 澁谷工業株式会社

ロールオンシュリンクラベラの販売開始

当社はこの度、グループ会社であるシブヤマシナリー㈱が開発したロールオンシュリンクラベラの本格的販売を開始しました。

国内のPETボトル入りの飲料市場の拡大が続いておりますが、飲料用のPETボトルのラベルには、リサイクル性やデザイン性などの理由により、シュリンクラベルと呼ばれる薄い熱収縮性樹脂フィルムを使うケースが多く見受けられます。これまでのシュリンクラベルは、ラベルメーカーから筒状に成形して畳んだ状態で供給され、ラベラにおいて畳まれた筒を所定サイズに合わせて切断した後筒状に広げ、ボトルに被せ、熱によりラベルを収縮させてボトルに装着しております。

今回開発したロールオンシュリンクラベラは、シュリンクラベルを本機内で筒状に成形した後、ボトルに被せ、熱収縮により装着するもので、ラベルを事前に筒状に成形する必要がありません。また、本機は薄い樹脂フィルムラベルを直接ボトルへ巻き付けて装着するロールラベラとして使用することも可能です。本機の主な特徴は以下の通りです。

主な特徴

- 1. 厚さ 15μ m の薄いラベルも使用可能で、ラベルコストの大幅な低減を図れます。
- 2. 従来機のように畳んだラベルを広げる動作がありませんので、ラベル装着不良を削減できます。
- 3. 世界で初のシュリンクラベラとロールラベラの兼用機です。

特徴と仕様の詳細につきましては、添付資料をご参照下さい。

本機は、先月 18~21 日に東京ビッグサイトで開催された 2011 日本国際包装機械展で、パネル展示とセミナーでの紹介を行い、来場客の皆様からは好感触を得ておりますが、本日からのインハウスショーが本格的な販売活動の開始となります。

なお本機の価格は、仕様によって異なりますが 1 億 3 千万円 \sim 2 億円で、年間 10 台の販売を見込んでおります。

以上

本件に関するお問い合わせ先: 澁谷工業株式会社 広報部 15076-262-1495